
平成 30 年度 第 3 回職能委員会

2018 年 8 月 28 日 (火) 18:00~20:00 JIDA ギャラリースペース

出席者 (敬称略) : 安藤、丸山、横田、堀越

オブザーバー出席 : 塩田 (情報委員会委員)

1. 職能委員会、ウェブ制作について (8 月 29 日付、塩田氏メールを再構成)

1) ドメインについて

サブドメイン・対応サーバーを設置済み (id-pro.jida.or.jp) であったが、検討の結果、サブドメインは使用せず JIDA 公式サイトの下に設置することに変更。

ドメインは、<https://www.jida.or.jp/id-pro> (S を付ける)

* 変更理由

常時 SSL を使用するほうがウェブの現状に合っていると判断されるため。

2) バナーについて

現在、JIDA 公式サイトでの委員会活動バナーの設置場所は決定済み。

トップページ下 <https://www.jida.or.jp/>

ACTIVITY ページ <https://www.jida.or.jp/site/activity.html>

これらページに“職能委員会”バナーを設置し、下段、ACTIVITY ページ下、またはトップページに新着情報を表示。

3) サイト制作の開始

PDP 告知の関連から早い時期にサイトを公開したい、HTML による簡単なサイトを制作する。

* サイトの内容 (後記、3. 参照)

① 議事録 PDF を設置 ② D-8 創作証 ③ JIDA 版契約書書式 PDF を設置

④ ニュース PDP の告知など

* サイト制作に必要なデータの準備

① 各種 PDF ② トップページ画像 横幅 1500~2000pixel くらい

② PDP の告知に使う画像、文章データ

* サイト制作の手順

上記のデータが揃い次第制作開始。最初の制作は、上記のように HTML で組む
サイトはレスポンスデザインとする。

4) 今後の予定

まずは、HTML で組んだ後、時期を見て CMS 化する。その際、サイト自体の見直しが必要。

* 見直しの内容 : ① サイトのタイトル ② 構成およびデザイン

* 職能委員会の担当者が更新できるよう権限設定をする。

2. P D P（東京国際包装展併催パッケージデザインパビリオン）

P D Pへの各団体への依頼の内容（協賛、協力）等に関して、運営側として主催者側との認識の共有を図ることが必要。

運営委託を受けている JIDA として、東京国際包装展事務局への確認など怠りの無いよう“申し送り事項”として記録すべき。

3.職能委員会ウェブサイト・ネーミング検討

本日までに寄せられた案の中から、以下に決定。

タイトル：Design Profession Forum

サブタイトル：産業デザイナーの情報マップとコンパス

1) ウェブサイト構成

JIDA トップページ下および ACTIVITY ページの“職能委員会”“バナーをクリック、Design Profession Forum ページが表示される。Design Profession Forum ページのバナーは、スタート時はとりあえず、①創作者の権利と実務（弁理士会との共同制作契約書 PDF）、②資格部会（教科書など）、③D-8 創作証、④委員会議事録（PDF 版）とし、必要に応じて追加していく。

2) Design Profession Forum ページ

P D P（東京国際包装展併催パッケージデザインパビリオン）内に、JIDA 職能委員会と弁理士会との共同研究の一つの成果として実現した、弁理士会コーナー開設などのニュースを適宜掲載。

4.その他

1) インハウス委員会との連携について意見交換

インハウス女性の会との何らかの情報交換は可能か、など。まず職能委員会としてコンテンツを企画し、佐藤委員長に提案か。

2) 前記、ウェブサイトにおけるデザイン職能、実務経験に JIDA 正会員、準会員の入会資格について意見交換。

次回日程

10月23日（火）午後6時～8時 JIDA 事務局ギャラリースペース